

泊駅の南北をつなぐ自由通路に関するパブリックコメントを実施します。

パブリックコメント実施の目的

朝日町は、あいの風とやま鉄道株式会社と協力して、泊駅の南北をつなぐ自由通路（都市計画道路南北連絡線）と駅舎のバリアフリー化（エレベーターの設置等）を一体的に整備する計画を進めています。自由通路を整備することで、駅南側からのアクセス向上や泊駅を核とした駅北と駅南を一体化したまちづくりを推進します。また、自由通路から2・3番線ホームに乗降できるエレベーター等を整備することで高齢者や障がい者にとって、利用しやすい駅とします。泊駅がまちの玄関口としてふさわしい形となるように、町民の皆さまからご意見をいただき、設計（デザイン等）に反映したいと考えています。

泊駅のバリアフリー上の課題・・・

- ▶泊駅は、あいの風とやま鉄道とえちごトキめき鉄道が同じ線路上で折り返す、いわゆるお見合い停車による乗り換えが2番線で行われており、このため、行きも帰りも階段の上り下りが必要で、高齢者や障がい者にとって、大変不便な駅となっています。

自由通路の整備概要

令和6～7年度 基本設計
令和8年度～ 実施設計（予定）
令和10年度～ 工事着手（予定）

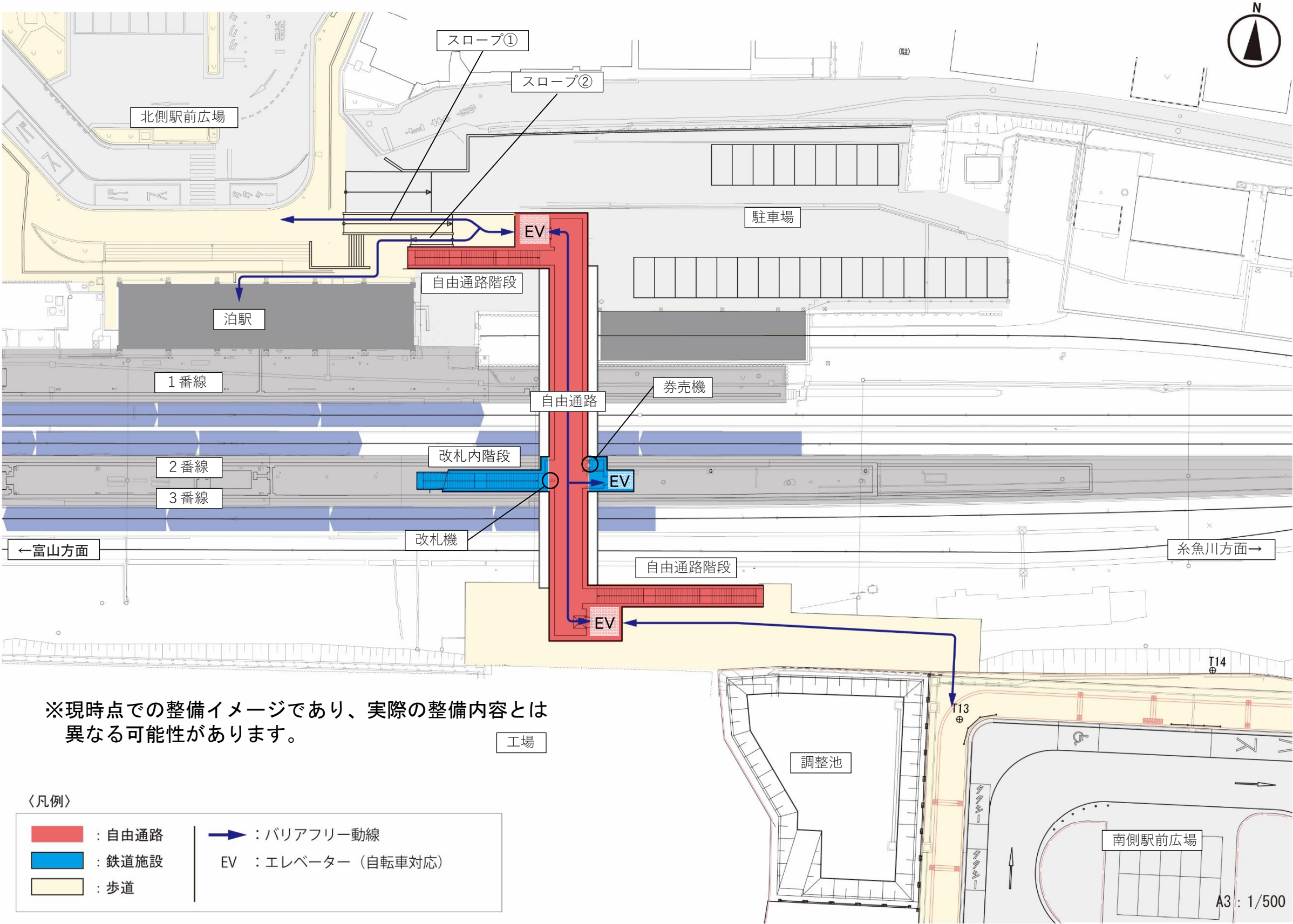
泊駅の南北を高架形式でつなぐ自由通路を整備します。

自由通路は、自転車の通行も可能です。サイン等で、自転車は押して歩くよう注意喚起する計画です。

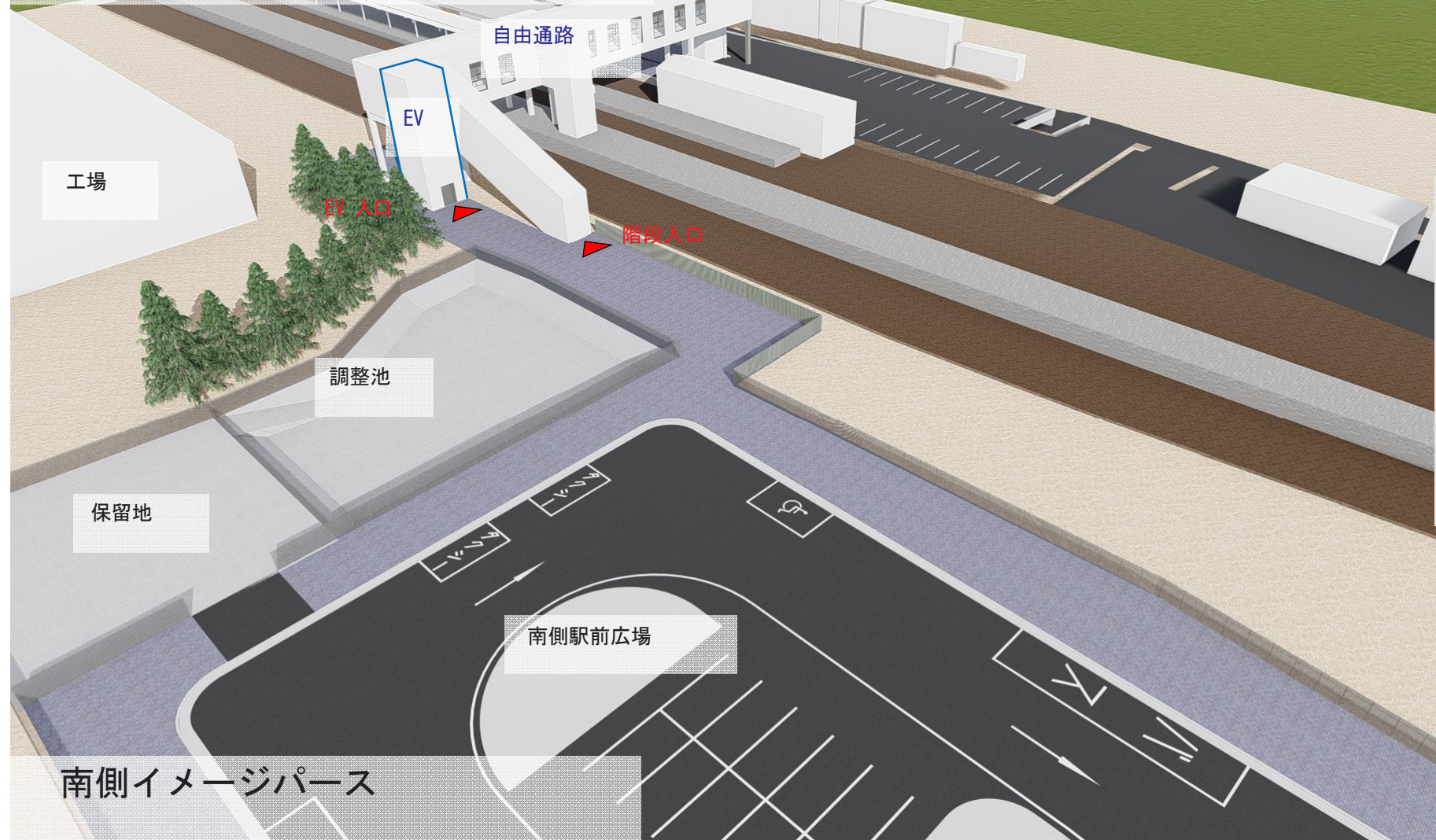
北側駅前広場から自由通路EV（エレベーター）までは、スロープ①でアクセスします。

現在の駅舎（休憩所・トイレ含む）は、自由通路完成後も残ります。現在の駅舎から自由通路EVまではスロープ②でアクセスします。

自由通路から2・3番線へ降りる階段・EVで駅の利便性（駅南側アクセス・バリアフリー化）が向上します。



自由通路の計画イメージ（素案）



1 自由通路・駅前広場の整備デザイン

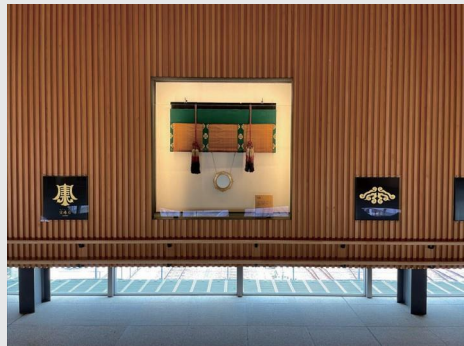
整備デザインについて皆さまからのご意見を募集します。
例：あさひ舟川 春の四重奏をモチーフとしたデザインとしてほしい。

（参考）デザインモチーフ



2 自由通路・駅前広場の活用

自由通路・駅前広場の活用について皆さまからのご意見を募集します。
企画して欲しいイベント、積極的に活用するために追加したい機能など
幅広いご意見をお待ちしています。



自由通路の壁面に情報提供機能
（名産品等の展示）



アートギャラリー、広報スペースとして活用



駅前広場に上屋やベンチの設置



電車が見える自由通路



駅南側にも駐輪場・駐車場の整備